



みむろの風Ⅱ

八代市立第八中学校

令和8年9月24日

第8号 文責 坂本太郎

学校教育目標 「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

震災を乗り越え、笑顔があふれる感動の体育大会!!

9月19日(土)、第79回第八中学校体育大会を実施しました。今年は夏休み入って間もない頃に発生した令和8年熊本地震により、これまで経験したことがない生活を送ることになりました。そのため、体育大会の応援演舞の練習やマスコットの制作も、当初の計画を変更しなければならず、例年と比べて短い日数と時間の中でのスタートとなりました。一方で、今年は練習の時から天候に恵まれ、当日も全ての競技を予定通りに行うことができました。また、今年も熱中症予防対策など、子供たちの健康面に配慮して、半日のプログラムで実施しました。

一学期の終業式の後に結団式を行い、森下善史体育大会実行委員長の挨拶、各団応援リーダーの紹介の後、紅団団長志戸さん、青団団長上田さんが意気込みと決意を表明しました。最後に体育大会のテーマソングの紹介と併せて、プログラムの表紙を飾るイラスト(2年作田さん作)の紹介が行われました。また、夏休み期間中も少ない時間の中3年生を中心に応援練習やマスコット制作など進めてきました。



結団式



選手宣誓

大会当日は、雨天のため開会式を9

時に遅延して開始し、来賓、保護者の皆様に見守られて体育大会がスタートしました。各種徒競走、団体競技、リレー競技ともに最後まであきらめず、一生懸命に取り組む姿はとても感動するものがありました。また、競技を行ったり、仲間を応援したりする生徒の表情がとても輝いて見え、「さすがハ中生」と好感が持てました。「応援演舞」では、3年生を中心に1、2年生を指導してきた成果がしっかりと表現され、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。結果は 紅団が総合優勝となりました。

両団ともに最後まで力を抜かずやり遂げる姿、みんなで団結して取り組む姿に大きな感動を覚えました。閉会式では各団団長から、体育大会が終了するにあたり、たくさんの方々のお世話になったことへの感謝や思いやりの言葉がありました。大会を終えて、3年生だけでなく1、2年生の表情もやり遂げたという充実感、達成感にあふれていて、輝いて見えました。

今回、体育大会という行事を通して、身に付けてほしい3つの力「みつめる力・みとおす力・つなげる力」を生徒たちに投げかけていました。体育大会を通して、一人一人が大きく成長した姿を感じるとともに、ハ中生は素晴らしい可能性をもっていること、もっともっと自分に自信をもってほしいと感じました。また、体育大会に向けて取り組んだ成果をここで終わらせるのではなく、多くの学びや得たものを今後の学校生活に是非生かしてほしいと願っています。ハ中生の皆さん、**You can do it !**



ハ中タイフーン

紅 団



青 団



ご観覧いただいた保護者、地域の皆様には、マナーを守った観覧、また、PTA役員の皆様には駐車場の整理など、子供たちのためにご協力いただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。なお、体育大会の様子は、本校Webページにも掲載しています。

